



にじはし 虹のかけ橋

令和8年9月7日

第18号

文責 校長：大庭

学校教育目標「自律 ～いきいき わくわく やさしく～」

夏休み作品展より

夏休み明け、感心したことがあります。それは、どの学年の子どもたちも、自分で決めた課題にしっかり取り組んできたことです。夏のドリルやノート等の学習はもちろん、作品や自由研究もがんばってきました。自分で目標を決めて、きちんと行動に移すことも、「自律」の姿です。子どもたち一人一人の「自律」を支えつつ励ましてくださった保護者の皆様に、改めて感謝申し上げます。

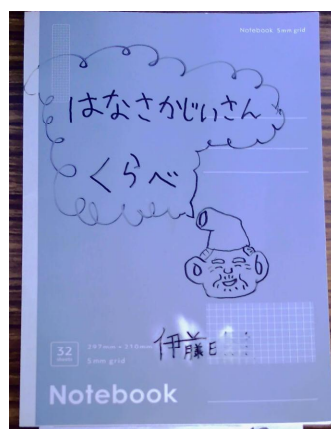
各学年の夏休み作品展が4日（金）に終了しました。どの学年も力作揃いで本当に感心し、私の個人的な興味・関心に強く訴えかけてきた作品には、思わず「たま賞」のカードを貼ってしまいました（学年一つずつです）。「国語が好き」「猫が好き」「石をかわいく思う」「料理上手になりたい」「自宅のすぐ裏が海である」という、あくまでも個人的な興味・関心に基づく賞です。

夏休みのがんばりを、実りの秋へとつなげていってほしいと思います。



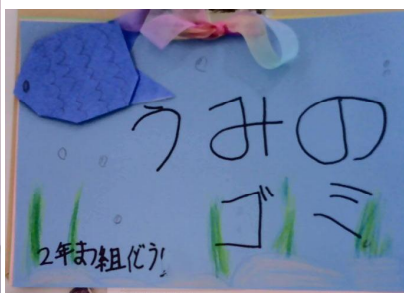
1年 たぐち**さん
「おりがみえほん」

自分で考えた物語に折り紙で挿絵をつけて、かわいい絵本に仕上げていました。



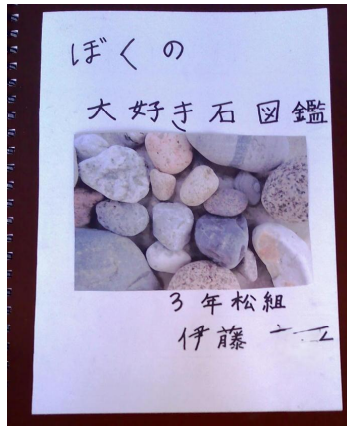
4年 伊藤**さん
「はなさかじいさんくらべ」

8冊の「はなさかじいさん」を読み比べ、観点ごとの違いをまとめていました。



2年 くどう**さん
「かいがらのしゃんたてと
うみのゴミについて」

貝殻を拾いにいったらゴミがたくさんあることに気づき、調べ学習をしたそうです。



三年 伊藤さん**
「ぼくの大好き石図鑑」
 博物館で学んだり、実際にたくさんの石を集めて名前を調べたり。見事な図鑑です。

ねこについて

①ねこは魚よりお肉が好き？
 ②ねこは1人の時間が好き？
 ③ねこはどうして毛がたくさんぬけるの？
 ④ねこはどうして日向ぼっこが好きなの？
 ⑤ねこの血液型は何種類？
 ⑥ねこの肉球はどうして音はいいの？
 ⑦ねこは性別によって性格が変わるの？
 ⑧ねこはどうして夜中に走りまわるの？

⑨ねこはどうしてきょうりが苦なの？
 ⑩ねこはどうしてかわいいの？
 ⑪ねこはいつから人とくらしてたの？

しらべた結果
 ①ねこは本来肉食動物。お肉をむねこが多い。でも日本では魚好きねこの方が多い。
 ②1人の時間も好き。でも長時間だと、さびしさ、不安、ストレスを感じることもある。
 ③体温調節として皮ふの健康を保つ。毛を落として、健康に維持するための行動。
 ④ねこの血液型はA型、B型、AB型の3種類。ねこのほとんどがA型(80%-90%)でB型はめずらしい(10%以下)。A型はごくあり(1%未満)。



五年 小松さん**
「の料理日記」**
 全部で九つの料理に挑戦し、作り方をまとめていました。素晴らしいレシピ本です。

⑤常在菌の働きでむがいな常在菌が汗や皮脂を分解する働きは、いい匂いをはき出す。(イースト菌や微生物)
 ⑥野生時代のネズミやオス、メスそれぞれホルモンの働きが大きく関係している。
 ⑦夜になるとねこの狩り本能が目覚めてはしり出してしまふ。(ねこは走り出すとき目が黒くなる)
 ⑧ねこのまんてきさのへびに見えるから
 ⑨ねこが赤ちゃんと見えて「守りたい」「かわい」と感じるため。
 ⑩ねこは今から2100年前の野生時代から日本にいた。

まとめ
 ねこについてしらべてみて、もっとねこがすきになりました。



6年 田口さん**
「ねこについて」
 インターネットや本で調べたり、飼い猫の「きなこもち」ちゃんを観察したりして分かったことをまとめていました。絵もかわいいです。

読み聞かせをしていただきました

大内地区では、お話ボランティア「すずめの巣」(代表:伊藤**さん)の方々が、伝承館や保育園等で読み聞かせをしてくださっています。岩谷小学校でも以前は定期的に読み聞かせをしていただいていたのですが、コロナ禍に休止したっきりとなっていました。

そこで、再びお願いしたところ、快くお引き受けくださり、9月3日(木)に1回目の読み聞かせをしていただきました。どの教室でも集中して聞き入る子どもたちの姿が見られ、読み聞かせのよさを久しぶりに感じる事ができました。

月1回、4名の方にご来校いただき、今回は1年、2年、3年、4年、次回は1年、2年、5年、6年、という形で、全部で6回の計画となっております。「すずめの巣」の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。



お礼が遅くなりましたが、夏休み中の花への水やりのご協力、ありがとうございました。休み明けも引き続き子どもたちが水やりをしてくれていて、暑さでバテ気味だった花も元気を取り戻しています。できるだけ長持ちするよう、この後もお世話をがんばっていきます。